

年金あれこれ

あなたは年金を将来、受けられますか？

老齢基礎年金は最低25年間（受給資格期間の合算）保険料を納めなければ受給することができません。満額支給されるためには、40年間保険料を納める必要があります。

ムダにいませんか？あなたの保険料！

国民年金は20歳から60歳まで加入します。老齢基礎年金を受け取るためには、原則25年の加入期間が必要です。10年、20年保険料を納めていても、25年の加入期間を満たさない場合は、老齢基礎年金を受け取ることができません。さらに、老齢基礎年金は保険料納付済期間が40年あってはじめて満額支給されます。

60歳までの間に、25年の受給資格期間を満たせないかたや40年の納付がなく年金額が満額にならないかたは、60歳以降も国民年金に任意加入することができます。（保険料はその年度で定められている金額です）

40年間保険料を納め続けると、65歳から月に65,541円（平成24年度年金額）の基礎年金が受けられます。

※平成23年の全国消費者物価指数が前年を0.3%下回った結果、平成24年度の年金額については、平成23年度の年金額を0.3%引き下げとなります。

受給するために必要な期間（受給資格期間）

- ① 国民年金保険料納付済期間
- ② 免除期間
- ③ 合算対象期間
- ④ 厚生年金保険加入期間
- ⑤ 共済組合の組合員期間
- ⑥ 第3号被保険者期間
- ⑦ 学生納付特例期間
- ⑧ 若年者納付猶予期間

※①～⑧を合算して
25年以上です。

（ただし、③・⑦・⑧は受給資格期間を満たしているかどうかをみる
ときは計算されますが、年金額を計算するときには含まれません。）



■お問い合わせ先 役場住民課お客さま窓口係（TEL 32-2422・32-2500）

保険料納付を忘れずに……納めて安心国民年金

これからの家庭教育

～見えることは安全につながる～ 光が命を守ります！交通安全は家庭から！



「夜光反射材」みなさん耳にしたことはあると思いますが、実際に着用している人は少ないのではないのでしょうか？

夕暮れ時から夜間にかけては、車の運転手から歩行者などの発見が遅れるため日中と比較すると事故が起きやすく、自動車がライトをつけても見える範囲は限られているため、交通事故に遭う危険性が高い時間帯であるといえます。交通事故を防ぐためには、自動車や二輪車を運転する人が、安全運転を心がけることはもちろんですが、歩行者や自転車に乗る人も、道路での安全を確認しながら通行することが大切です。

今一度、ご家庭でも、交通安全・交通ルールについて話してみるとともに夜光反射材を使用して事故から身を守りましょう。

☆反射材の視認性の実験データ（日本交通安全教育普及協会調査）

夜間、車の運転者から歩行者が見えるまでの距離は、黒っぽい服装で約30m、明るい服装では約50m。反射材をつけている人は、約120m離れていても見えます。